

# 検査ニュース Vol.6 No.5

ご挨拶

平素より佐賀県健康づくり財団 佐賀県健診・検査センターの業務にご協力、ご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

今回は、検査内容の変更及び新規検査項目についてご案内いたします。

佐賀県健康づくり財団  
佐賀県健診・検査センター  
副理事長 枝 國 源 一 郎

## ●検査内容の変更

### ◆インフルエンザウイルス A 型・B 型（HI 法）（令和4年11月1日ご依頼分より）

使用ウイルス抗原株を本年度ワクチン製造株に変更させていただきます。なお、検査方法、基準値等の変更はございません。

案内書掲載頁	項目コード No	検査項目	ウイルス抗原株		
			現	新	
64	1851	インフルエンザウイルスA型	(H1N1)	A/ビクトリア/1/2020 (H1N1)	変更はございません
			(H3N2)	A/タスマニア/503/2020 (H3N2)	A/ダーウィン/9/2021 (H3N2)
	1848	インフルエンザウイルスB型	B-1	B/プーケット/3073/2013 (山形系統)	変更はございません
			B-2	B/ビクトリア/705/2018 (ビクトリア系統)	B/オーストリア/1359417/2021 (ビクトリア系統)

## ●新規検査項目

### ◆アスペルギルス抗体 IgG（検査受託可能）

アスペルギルス症は、侵襲性肺アスペルギルス症（I P A）、慢性肺アスペルギルス症（C P A）、アレルギー性気管支肺アスペルギルス症（A B P A）の病型に大別されます。感染症としてのI P AとC P Aでは下気道検体からの培養検査が確定診断となります。血清学診断ではβ-Dグルカンがスクリーニング検査として有用ですが特異的でないとされています。ガラクトマンナン（GM）抗原はI P Aの診断には有用ですが、C P Aに対しては感度が低いことが報告されています。抗体検査にはC F法、沈降反応、E L I S A法などがあり、C P AではGM抗原に比べ有用性が高いことが報告されています。A B P Aの診断にも特異的I g Gの検出が有用とされています（Rosenberg 診断基準）。

項目コード No.	検査項目	検体量 (mL)	容器	保存	所要 日数	検査方法	基準値 (単位)	実施料 判断料	備考
	アスペルギルス抗体IgG	血清 0.3	スピッツ	冷蔵	2~4	ELISA	5.0未満 陰性 (AU/mL) 判定基準：下記参照		

#### ●判定基準

AU/mL	判定
5.0未満	陰性
5.0~9.9	判定保留
10以上	陽性

#### ●相関一致表

		現法	
		陰性	陽性
新法	陰性	20	7
	陽性	0	38

一致率：89.2% (n=65)

今回の新規検査項目に伴い、下記項目の受託を中止させていただきます。

案内書掲載頁	項目コード No	検査項目	受託中止日
	1581	アスペルギルス抗体	令和4年10月30日(日) ご依頼分をもって受託中止